

# 昭和天皇のゆかりの地を訪ねて

わが国の生糸は安政六(一八五九)年の開港を契機に輸出されるようになり、「富国強兵・殖産興業」の二大政策を掲げた明治政府は「生糸の輸出振興」に方途を求めました。蚕糸業は戦後の復興にも大きな役割を果たし、昭和天皇はいち早く群馬県富岡市の富岡製糸所(場)に行幸、激励されています。製糸場は明治五(一八七二)年の開設。昭和六十二(一九八七)年三月に操業を停止し百十五年の歴史に幕を閉じましたが、国史跡、国の重要文化財としてほぼ往時のまま保存されており、最近、ユネスコ世界遺産暫定一覧表に記載されて注目が集まっています。(菅原 順臣)

## 群馬・富岡製糸場

昭和三十九年(一九六四)年、上州富岡と決めた官陣屋跡地やその周辺に工場が設置された日本初の官営製糸場です。当時、携わったオーギュスト・バスチヤンを任命し、わが急増、生産が追いつかぬ状態でした。いよいよ生産者の粗製乱造が進み、品質の悪い生糸の大量生産に乗り出すことを決めました。



⑤ 操作が開始された明治5年製作の錦絵「上州富岡製糸場」。活況がうかがわれます。富岡市提供

【注1】富岡製糸(糸)場の名称は明治九(一八七六)に富岡製糸所になり、その後、三井富岡製糸所、原岡、(株)同、片倉同、片倉工業株式会社、同、昭和三十六(一九一九)年一月に片倉工業株式会社に富岡工場に。【注2】富岡製糸場と絹産業遺産群 具体的には▽養蚕関係 薄根の大クワ・荒船風穴・柄窪風穴・高山社発祥の地・富沢十の遺産です。

六(一)年一月に片倉工業株式会社に富岡工場に。【注2】富岡製糸場と絹産業遺産群 具体的には▽養蚕関係 薄根の大クワ・荒船風穴・柄窪風穴・高山社発祥の地・富沢十の遺産です。

## 戦後復興への起動力「視察」

工女は最初から順調に集められたわけではありませぬ。フランス人指導者らが飲むワインを血と思込み、「生き血を採る場」としての役割を終えた

全国民が復興に立ちあがった昭和二十一年(一九四六)年は公職追放、農地改革、労働組合結成が急テンポで進みます。四十四歳の昭和天皇は立高崎病院に立ち寄り

富岡工場(製糸所)は平成十七年十月、片倉工業から富岡市に移管され、製糸場、東・西繭倉庫、事務棟(2、3号館)、ブリュネナ館などの主要建物はほぼ建設当時の状態に保たれています。

二月十九日、神奈川県に戦後初の地方巡幸。富岡製糸所に行幸されたのは三月二十五日。この日は製糸所(当時の呼称)：雲ひとつなく、気温も暖かく、まさに「暑さ寒さも彼岸まで」の陽気。陛下は背後に中折れ帽スタイルで午前八時十分、原

●主な参考文献  
 ☆「聖駕を迎へ奉りて」(知事北野重雄謹記)  
 ☆「群馬縣行幸に對する感想録」  
 ☆「富岡工場の沿革」(片倉工業株式会社)  
 ☆「富岡製糸場の歴史と文化」(みやま文庫)



れ、入院患者や病院スタッフを激励。製糸所には午前十一時二十七分にお着きになりました。



親しくご視察になる昭和天皇  
—共同通信社提供



明治の雰囲気漂う東繭倉庫の外観—富岡市提供



富岡工場(製糸所)は平成十七年十月、片倉工業から富岡市に移管され、製糸場、東・西繭倉庫、事務棟(2、3号館)、ブリュネナ館などの主要建物はほぼ建設当時の状態に保たれています。

- ☆富岡製糸場×七
  - ☆見学科 大人五百円、高校生二百五十円、小学生百五十円
  - ☆見学時間 9時~17時(入場16時半まで)
  - ☆休場日 12月29~31日(他に臨時休場あり)
  - ☆アクセス 東京から上越・長野新幹線で高崎まで約60分、上信電鉄で上州富岡駅まで約30分、同駅から富岡製糸場まで徒歩約10分
  - ☆0274・64・0005
- ☆周辺には妙義神社や群馬サファリパーク



「あなたと健康」創立35周年記念で東城百合子主幹とリーダーの皆さまが見学(平成20年4月13日)



昭和聖徳記念財団の会員でもある江戸消防記念会支部の皆さまがバス2台を連ねて来館、見学後は武蔵陵墓地へ(平成20年4月17日)



昭和天皇記念館によろこそ!